

USBドライバをアップデートするには

本商品では、イーージーウィザードを利用してUSBドライバを最新のものにアップデートすることができます。バージョンアップソフトウェアは、当社の通信機器商品ののご案内ホームページにアップロードしていく予定です。ダウンロード方法など、詳しくは以下のホームページを参照してください。

当社のホームページ <http://www.ntt-east.co.jp/ced/>

<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

Windows®をご利用の場合

- 1 イーージーウィザードを起動する。
(☛P52)
- 2 [設定項目の選択と実行]画面で
[USBドライバのアップデート]
をクリックする。
- 3 [ドライバの指定]をクリックする。
- 4 ダウンロードしたドライバを保存し
てあるフォルダを指定し、[コピー]
をクリックして、[OK]をクリッ
クする。
- 5 [次へ]をクリックする。
- 6 「ドライバをアンインストールする」
をチェックし、[次へ]をクリッ
クする。
- 7 以降は画面の指示に従い、[実行]
または[再起動]をクリックしま
す。

パソコンが再起動したあとは、P41からの手順に従ってインストール操作を行います。

Mac OSをご利用の場合

- 1 イーージーウィザードを起動する。
(☛P54)
- 2 [USBドライバのアップデート]
をクリックする。
- 3 [ドライバの指定]をクリックする。
- 4 ダウンロードしたファイルを保存
してあるフォルダを指定し、[選択]
をクリックする。
- 5 [アップデート]をクリックする。
- 6 [終了]をクリックする。

不要になったUSBドライバを 削除するには

USBポートを使用しなくなった場合は、インストールしたUSBドライバを削除することができます。

USBドライバを削除する前の準備

- 1 パソコンの再起動に備えて、あらかじめすべてのアプリケーションを終了しておく。
- 2 本商品とパソコンをUSBケーブルで接続しておく。
- 3 Windows®をご利用の場合は、付属品のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする。
CD-ROMをセットした際に、案内ページが起動した場合は、[END]をクリックして案内ページを閉じてください。

Windows® をご利用の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックする。
- 2 CD-ROMの中の [USB] フォルダにある [UNINST] フォルダの [UNINST.EXE] を実行する。
下の画面が表示されます。



- 3 画面の説明にしたがって、[OK] をクリックする。
- 4 本商品とパソコンのUSBケーブルの接続を外し、パソコンを再起動する。

Mac OS 8.6、9または9.1を ご利用の場合

- 1 [Macintosh HD] アイコンをダブルクリックする。
- 2 [システムフォルダ] 内にある [機能拡張] フォルダを開き、[USB INSMATE V30Tower] を [ごみ箱] にドラッグする。
- 3 本商品とパソコンのUSBケーブルの接続を外し、パソコンを再起動する。

お知らせ

Windows® Me、Windows® 98またはWindows® 98 Second EditionでUSBドライバの削除を行った場合、RS-232Cポート用のモデム定義ファイルも削除されます。

1
イージーウィザードが
利用できないときは

2
USBドライバに
ついて

3
参考に

インストールに関して

Q.USBポートを使用できるパソコンのOSは何ですか。

A.Windows®では、Windows® 98、Windows® 98 Second Edition、Windows® Me、Windows® 2000です。

Macintoshでは、Mac OS 8.6、9および9.1です。

[Windows®]

Q.USBドライバのインストール時にパソコンがフリーズしてしまったのですが。

A.以下の手順で、もう一度インストールをしてください。

本商品の電源アダプタおよび乾電池を抜いて、設定スイッチ3がOFFになっていることを確認します。
パソコンを再起動します。

パソコンが起動したら、本商品の電源アダプタを差し込み、乾電池を入れます。

P285の手順に従い、一度USBドライバをアンインストールします。

取扱説明書に記載の手順でUSBドライバをインストールします。

Q.イーザーウィザードを用いてのUSBドライバのインストールに失敗したのですが。

A.イーザーウィザードを用いてのUSBドライバのインストール、またはUSBドライバのアップデートに失敗した場合は、パソコンを再起動してやり直してください。

それでも失敗する場合は、P192以降の手順に従って、手動でUSBドライバのインストールを行ってください。

[Macintosh]

Q.USBドライバが正常にインストールできたかどうかの確認方法を教えてください。

A.以下の手順で確認できます。

パソコンと本商品の電源が入っていることを確認します。

パソコンと本商品がUSBケーブルで接続されていることを確認します。

システムプロフィール画面の「デバイスとボリューム」のUSBの欄（USB0/USB1など）に[通信]と表示されていることを確認します。

データ通信利用時や、設定ユーティリティ利用時

- Q.通信ソフトウェアやV30Tower設定ユーティリティ動作中にUSBケーブルの抜き差しや本商品の電源のOFF ONを行ったら、パソコンがフリーズしたのですが。
- A.お使いのパソコンによっては、通信ソフトウェアの動作中や、設定ユーティリティの動作中に以下のようなことを行うとパソコンがフリーズしたり、例外エラー等が発生することがあります。そのような場合にはパソコンを再起動してください。
- ・USBケーブルの抜き差し（パソコンのUSBポート、本商品のUSBポートどちらでも）
 - ・本商品の電源をOFF ONしたとき
 - ・通信ソフトウェア上で、本商品のリセット処理（ATZ98）を行ったとき
 - ・イーージーテレホン設定で、リセット処理を行ったとき
- Q.パソコンのスタンバイ、サスペンド機能が動作したあと、データ通信（インターネット接続）や設定ユーティリティの起動ができなくなるのですが。
- A.パソコンのスタンバイモード、サスペンド機能を使用しないでください。
また、パソコンの省電力機能によりUSBの使用が制限されることがありますので、コントロールパネルの[パワーマネジメント]または[電源の管理]などで、パソコンの省電力機能を停止させてください。
さらに、パソコンによっては起動時のBIOS設定にて省電力の設定を行うものもあります。ご使用になっているパソコンの取扱説明書を参照して、省電力機能を停止させてください。
- Q.インターネット接続を切断したとき、パソコンがフリーズしたのですが。
- A.お使いのパソコンによっては、データの送受信中に切断すると、まれにパソコンがフリーズしたり、例外エラー等が発生することがあります。
そのような場合には、パソコンを再起動してください。

その他

- Q.パソコン動作中にUSBケーブルを抜き差しするとパソコンがフリーズしたり、例外エラーが発生する。
- A.お使いになっているパソコンの環境によっては、パソコン動作中にUSBケーブルの抜き差しや、本商品の電源OFF ONを行うと、パソコンがフリーズしたり、例外エラーが発生することがありますのでご注意ください。
その場合はパソコンを再起動してください。
- Q.他のUSBデバイスと同時に使用できますか。
- A.1台のパソコンに本商品と他のUSBデバイスを同時に接続した場合、両デバイスが1つのUSBバスを共用することになります。個々のデバイスの特性、制御方法の違いにより、お互いが影響しあい、本商品の通信速度が遅くなったり使用できなくなる場合があります。
このような場合には、他のUSBデバイスと同時に接続しないようにしてください。
- Q.Windows® 98、Windows® Me、Windows® 2000のパソコンで、USBポートが使用できないのですが。
- A.パソコンによってはUSBポートがご利用になれない場合があります。詳しくは、パソコンメーカーにお問い合わせください。
- Q.パソコンのOSをWindows® 98からWindows® Meにアップグレードしたら本商品のUSBポートが利用できなくなった。
- A.Windows® 98からWindows® MeにOSをアップグレードした場合は、「不要になったUSBドライバを削除するには」(←P285)の手順に従って、Windows® 98用のUSBドライバを削除してから、Windows® Me用のUSBドライバのインストールを行ってください。
Windows® 98からWindows® 98 Second Editionにアップグレードした場合でも同様です。
- Q.USBポートを使用する場合のCOMポートはどこですか。
- A.一般的にはCOMポート3以降です。
COMポートはパソコンのOSが自動的に決定します。パソコンに接続する周辺機器によっては使用するCOMポートが重複し、USBポートが使用できない場合があります。
このような場合には周辺機器の接続を外し、周辺機器用に使用するドライバ類を削除してください。
- Q.本商品のE Rランプが点灯したままになってしまったのですが。
- A.回線を切断するのに失敗するなどして、本商品のE Rランプが点灯したままになっている場合は、パソコンを再起動してください。

Q.Windows®でUSBドライバをインストールしても、USBポートが使用できない場合は？

A.以下の理由が考えられます。

USBドライバが正しくインストールされていなかった。

P285の手順に従って、USBドライバを削除し、本商品の電源アダプタおよび乾電池を抜き、本商品の設定スイッチ3がOFFになっていることを確認し、電源アダプタを差し込み、乾電池を入れ、P41からの手順に従って、再度USBドライバをインストールしてください。

他のデバイスとCOMポートの競合が起きている。

USBドライバを正しくインストールしたあとも、USBポートが使用できない場合は、インストールしたUSBドライバとすでにパソコンにインストール済みの他のデバイスとで、競合（COMポートの競合）が起きている可能性があります。

COMポートの競合を回避する手順としては、以下の2つがあります。

1. 競合している他デバイス（拡張RS-232Cボードや赤外線デバイス）を使用不可にします。

「コントロールパネル」の「システム」「デバイスマネージャ」の「ポート（COM/LPT）」で、競合しているポートのデバイスをダブルクリックします。

プロパティ画面が表示されたら、「デバイスの使用」枠内の“このハードウェアプロファイルで使用不可にする”のチェックボックスをクリックしたあと、[OK]をクリックします。

競合しているポートのデバイスに赤色の×マークが付きます。

パソコンを再起動してください。

2. 他デバイスの使用COMポート番号の設定を、本商品のUSBドライバと競合しない番号に変更します。

他デバイスのCOMポートの設定方法については、製品により異なるため、その製品の取扱説明書をご覧になるかその製品のメーカーまたはパソコンメーカーにお問い合わせください。

Q.Windows® 2000で、USBケーブルを別のUSBポートにつなぎ替えると新しくUSBドライバがインストールされ、その後設定ユーティリティが起動できなくなる。

A.Windows® 2000では、接続しているUSBポートを変更した場合、そのUSBポートに対するドライバファイルのコピーが作成されます。このとき、COMポートの番号が変わりますので、設定ユーティリティを起動する際には、COMポートを変更してください。（●P55）